

# 緑のセンターだより

NO. 223 平成 29 年 10 月 1 日発行

発行元：(公財) 札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

## ナガイモ

野菜としてお店でよく見かける「ナガイモ」は、中国原産のヤマノイモ科ヤマノイモ属の *opposita* 種です。この種にはながいも群(長形)、つくねいも群(球形)、いちょういも群(扁平形)などがあり、茎はつる性、葉はヤジリ状、雌雄異株ですが、ほとんどが雄株だけで、雌株は希にしか見られません。粘り気はナガイモが一番弱く、他のヤマノイモは非常に粘りが強いです。イモの部分は根と茎の中間的な性格を持ち、担根体(たんこんたい)と呼びます。今はイモというとジャガイモかサツマイモをイメージしますが、昔はヤマノイモ、サトイモの事を指しました。粘り気が強く日本にも自生するジネンジョは *japonica* 種で種が異なり、主に山に生えているものを掘って利用しています。

イモについて歴史で登場するのは、日本書紀(720 年)に「芋」の記述がありますが、これは自生していたジネンジョと考えられています。サトイモは中国から入り、歴史書に記載されたのは 918 年頃の「本草和名」が最初です。ジャガイモ・サツマイモが日本に入ってきたのは 1600 年前後。実は中国原産の「ナガイモ」はいつ頃、日本に入ってきたのかはつきりと判りません。北海道でも 1737 年に松前で「自然薯沢山あり」との記述がありますが、「ジネンジョ」のことと思われます。このあと、「長芋、長いも、山の芋」の表記が 1792 年の記録に見られるようになりますが、現在の「ナガイモ」か「ジネンジョ」かはつきりしていません。区別しなかったか、混同していたかと思われます。現在でも「ながいも」「やまいも」「やまのいも」が平仮名・カタカナ・漢字の混在で使われています。「ナガイモ」と見られる表記は 1877 年(明治 10 年)以降の記録に栽培品目としてでてきます。当時の記録で亀田・上磯・寿都・伊達・大野・帶広・池田・札幌などで栽培され、戦前の 1940 年の栽培面積は 400ha ほどでしたが、終戦時は 100ha に減りました(2015 年は 1900ha)。

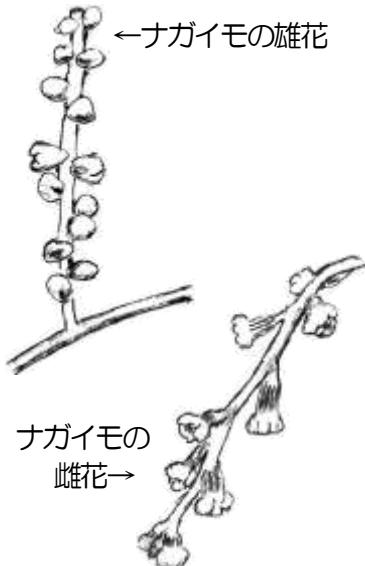
戦後は夕張市、大野町(現北斗市)、旭川市、栗山町、帶広市、端野町(現北見市)など河川の流域、火山灰地の耕土の深い地で産地化が進んで栽培面積が増えるとともに、增收を進める技術が開発されました。

- ①それまではウイルス病で収量が伸びませんでしたが、ウイルス無病種芋の供給拡大により增收。
- ②ツルを絡ませる資材の改良で(根曲がり竹→金属支柱→ポリのネット)、光合成能力が増し增收しました。
- ③収穫機械の導入。昔は深さ 1m 弱、幅 60cm ほどの溝を数百メートルにわたって、人力で掘っていましたが、1970 年頃からはトレーラーなどの溝を掘る機械を使うことで作業の負担が軽減し、1990 年までに栽培面積が 3 倍になりました。これらの技術革新で現在の北海道の生産量はおよそ 6 万 t です。

1990 年代半ばにあるスーパーが、香港の北海道フェアでナガイモを出品したことが輸出のきっかけになり、その後農協、大手スーパー、商社などの協力で輸出のシステムが構築され、2000 年代になってから輸出が本格的になりました。また、同時期に台湾の医学界でナガイモの薬効が認められ漢方・薬膳料理食材として脚光を浴びるようになり、生産量の 1 割(約 6 千t)が輸出され、食料輸入大国の日本が誇れる重要な農産物輸出品目になりました。

(M. M)

ヤマノイモ科ヤマノイモ属  
*Dioscorea opposita*



# 10月の園芸作業

このコーナーの園芸作業は札幌地方での目安です。  
ここに掲載した以外の作業もたくさんありますので、  
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問い合わせください。

緑の相談受付 10:00~12:00、13:00~16:00
☆豊平公園 811-9370 月曜以外毎日
(月祝日の場合は受付し、翌平日休み)
☆平岡樹芸センター 883-2891 水曜、土曜

☆百合が原公園 改修工事のため休館

(平成30年1月下旬頃までの予定)

## ◆コチョウランの植え替えとその後の管理

冬の室内温度が保てる家が増え、贈答品としていただきたり、購入したりと、コチョウランをお持ちの方も増えてきました。その後はどうしたらよいのかとお悩みの方も多いようです。

来年も咲いてくれるよう植え替えして育てていきましょう。特に寄せ植え鉢は花後早めに一株ずつに植え替えます。

### 1. 花茎を切る時期と位置

- ① 一番最初に咲いた花が萎れてきたとき。
- ② 一番先端の、一つ手前の花が咲いたとき。

いずれもつけ根から切って、切花として楽しむと良いでしょう。

### 2. 植え替え材料

素焼き鉢：根と株の大きさにあわせて3~5号から選ぶ

水ゴケ：4号鉢の場合、乾燥状態で約50g必要

鉢底網、清潔な発泡スチロールのかけら

殺菌剤：根や茎の切り口の消毒

器具用ウイルス消毒液：ハサミ、ピンセットの消毒。

ウイルス病の予防のため、1株ずつ器具消毒 ※熱湯で消毒してもよい。

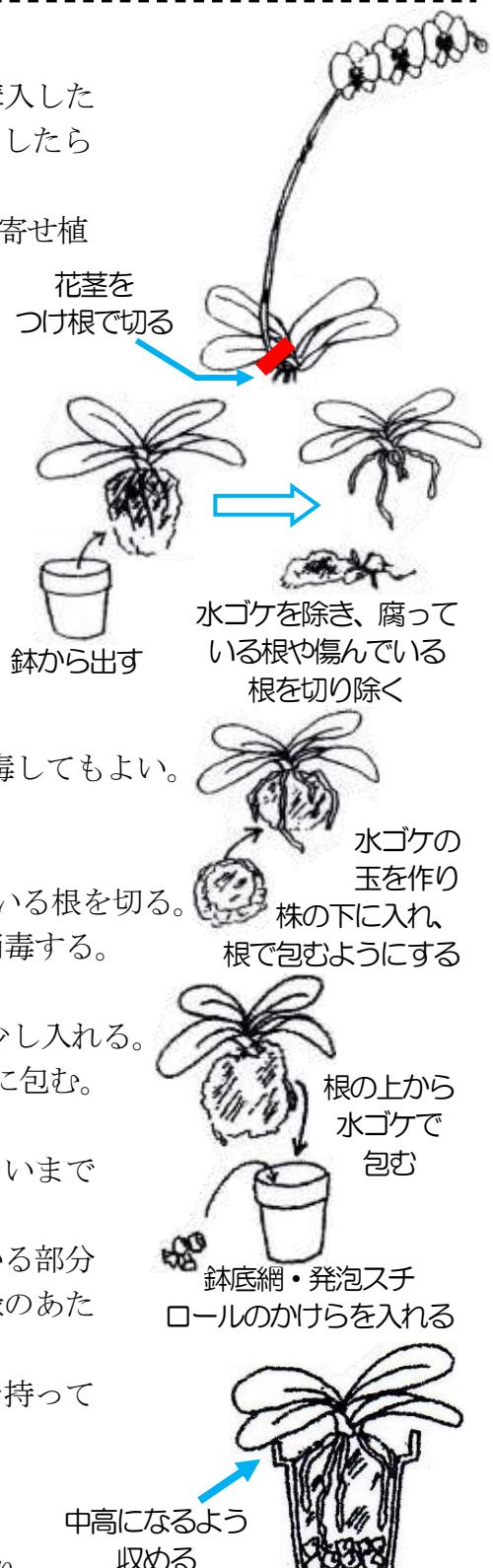
### 3. 植え替えの手順

- (1) 水ゴケをぬるま湯に浸す。(30分以上)
- (2) 根を包んでいる水ゴケを取り除き、腐っている根、傷んでいる根を切る。
- (3) 根の切り口に殺菌剤の希釀液に浸すか、粉末を塗布して消毒する。
- (4) 鉢に鉢底網、碎いた発泡スチロールのかけらを入れる。
- (5) 水ゴケをしぼり、発泡スチロールの上に薄く敷くように少し入れる。
- (6) 水ゴケの玉を作り、根の下に入れて、わしづかみするように包む。
- (7) 水ゴケを根の上から縦に付けるようにして包む。
- (8) 両手の親指と人さし指で、下の葉が鉢の上縁に触れるくらいまで鉢内に押し込む。
- (9) 鉢に入りきらなかった水ゴケを指で押し込み、不足している部分にさらに水ゴケを押し入れる。中高になるようにし、鉢の縁のあたりの水ゴケの高さは桟の下縁までに仕上げる。
- (10) 押入れた水ゴケの硬さは、耳たぶの硬さぐらいにし、株を持って持ち上げたときに鉢が落ちず、ぐらつかない程度が良い。

### 4. 植え替え後の水管理

- (1) 10日から2週間後、水ゴケが乾いたら1回目の水やり。
- (2) さらに10日~2週間後、水ゴケが乾いたら2回目の水やり。
- (3) 約10日後、水ゴケが乾いたら液体肥料やり。2,000倍液(通常希釀の2倍の薄さにする)
- (4) 水ゴケがカサカサ音がするまで乾いたら水やり。
- (5) 水ゴケがカサカサ音がするまで乾いたら次は液体肥料やり。

以後、鉢の中で水ゴケが乾いてから(4)と(5)を交互に行います。水ゴケが乾かかないうちに水やりや液体肥料を与えると根ぐされを起こしやすくなります。しっかり乾かしてから与えること



がポイントになります。また、液体肥料の濃さは最初の2~3回は通常希釈の2倍の薄さにします。その後はそれぞれの液体肥料の容器に記載されている通常希釈(1,000倍)の濃度で与えます。

## 5. 特性と管理のポイント

- (1) 生育適温は、18~25°Cです。冬は最低でも15°C以上で管理する。
- (2) コチョウランは単茎種で、葉がバルブ(養分の貯蔵庫)の役目をしていて、直射日光に当てると葉焼けをするので、直射日光には絶対に当てないようにし、窓辺のレースのカーテン越し(網戸がある場合は不要)に管理する。但し、曇天、雨天、雪の日などはカーテンを開け、お出かけの際は閉めておくと良い。
- (3) 水やり、施肥(液体肥料)の間隔に注意する。水ゴケが完全に乾いて、カサカサ音がしてから与える。水、液肥ともに受け皿に溜まった液体は捨てる。
- (4) 鉢の外側は、時々洗ってきれいに保つ。
- (5) 花芽(花茎)は最上位展開葉から3~4節の葉腋に分化します。管理が十分で順調に生育できれば、2年に3回開花する。
- (6) 病害虫ではカイガラムシ、ハダニの発生に注意する。発生したら歯ブラシ等でこそぎ取り、殺虫剤で防除する。

## ◆ Q & A ◆

**Q**、ダイコンについてのご質問をいただきました。

- ・ダイコンを調理した際に薄黒く汚れたような色をしていました。ダイコンおろしにしても薄い墨を混ぜたような感じですが、食べても大丈夫ですか? (東区H)
- ・収穫したダイコンの皮を厚く剥いて黒っぽい部分は取り除いて調理しています。肥料など、何が悪かったのでしょうか? (清田区S)
- ・購入した大根ですが、切ったら黒くなっています。1本目だけでなく、2本目も同じ様な大根でした。皮や葉を畑に廃棄しようかと思ったのですが、大丈夫でしょうか? (南区Y)

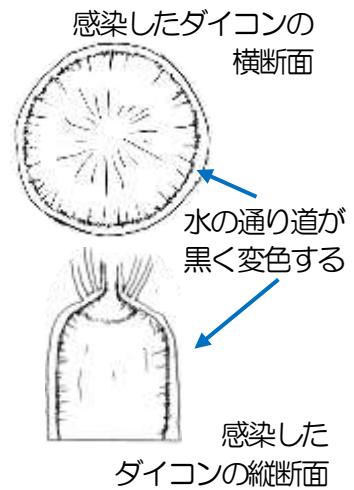
**A** どのご質問も、糸状菌によるダイコンバーティシリウム黒点病です。この病気は土壤伝染性の病原菌が原因で多くの植物に感染します。ダイコンそのものは食べても問題はありません。ただ、見た目が悪いので食味も悪く感じてしまいます。

罹病株の葉や茎などの植物残渣に小さな菌核を形成し、土壤中で長年越冬するうえに、何年も感染力を持続します。ですから、感染したダイコンの残渣(葉、皮)は必ずゴミに出すようにし、畑に埋めることは厳禁です。この菌は菌核から菌糸を伸ばし、根から感染します。この糸状菌の生育温度は5~30°Cの間で、好適温度は20~25°Cです。この菌はハクサイ、ダイコンなどのアブラナ科の他、ナス、トマト、ジャガイモ(ナス科)、ウド(ウコギ科)、キク(キク科)、イチゴ(バラ科)など多くの作物に感染します。

被害としては、ほとんど外観的には異常は見られませんが、根部の維管束が黒~黒褐色に変色します。肥大根を横に切断すると、黒い点がみられます。葉では葉柄の維管束が褐~黒変し、まれに下葉が黄化する場合もあります。

幼苗期から収穫期を通して畑全体に発生します。導管病であるため発病部位は植物全体にわたりますが、とくに根の症状が顕著になります。対策としては以下の点に注意しましょう。

- ・発病する作物の連作を避ける。発病しにくい抵抗性品種を作付ける。
- ・発病畑からスコップや長靴についていた土の移動に注意する。
- ・罹病株の残渣(葉、茎)は畑に残さないで、ゴミに出す。
- ・アルカリ性に傾いた土壤で多発する傾向にあるので、土壤pHは弱酸性を維持するよう土を作る。





# 10月～11月の催しのお知らせ



豊平公園 緑のセンター 豊平区豊平5条13丁目 TEL011-811-6568 <http://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
<b>展示会</b>				
盆栽展	10月13日(金)～10月15日(日)		札幌盆栽会	入場無料
レカンフラワーの魅力 ～乾燥草花のコラージュアート～	10月17日(火)～10月22日(日)		レカンフラワー協会 フルールアール	〃
秋の風流盆栽展	10月20日(金)～10月22日(日)		風流盆栽会	〃
菊花展	10月24日(火)～10月29日(日)		札幌菊花同好会	〃
洋ラン展	11月7日(火)～11月12日(日)		北海道蘭友会	〃
<b>園芸教室・自然教室</b>				
フジ・ブドウの整枝・剪定	10月15日(日)	10:00～、13:30～	10/11(水)～	100円
秋の観察会	10月28日(土)	10:00～	〃	〃
洋ランの冬の管理	11月11日(土)	13:30～	〃	無料
<b>シリーズ講座</b>				
【バラつくり実践講座】③越冬と冬囲い	10月29日(日)	10:00～	10/11(水)～	300円
<b>クラフト教室</b>				
レカンフラワーのミニフレーム 体験講習会	10月21日(土)	10:00～	10/11(水)～	2,500円
あけびのバスケット	10月25日(水)	〃	〃	2,300円

百合が原公園 北区百合が原公園210 TEL011-772-4722 <http://yuri-park.jp/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
<b>講習会・ガイド</b>				
お散歩ガイド	10月7日～21日、(毎週土曜日開催)	13:00～	P2 駐車場近くのボランティア控室前へ	無料
ダリアの堀上と貯蔵方法	10月14日(土)	13:30～	9/12(火)～	130円
紅葉の庭園ツアー	10月21日(土)	10:30～	10/11(水)～	〃
百合が原公園緑のセンターは改修工事のため、6月19日(月)～平成30年1月下旬頃まで休館となります。 休館中は展示会及び緑の相談はお休みさせていただきますが、講習会・ツアー・ガイドにつきましては実施予定です。 詳しくは百合が原公園HPに掲載いたしますので、そちらでご確認ください。 なお、休館中は講習会の受付・お問い合わせの電話番号が変わります(011-772-4722)。				

平岡樹芸センター 清田区平岡4条3丁目 TEL 011-883-2891 <http://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
<b>園芸教室・自然教室</b>				
果樹の整枝・剪定	10月8日(日)	10:00～、13:30～	9/12(火)～	300円
フジ・ブドウの剪定	10月22日(日)	〃	10/11(水)～	〃
<b>クラフト教室</b>				
あけびとふじづるのつりかご	10月21日(土)	10:30～	10/11(水)～	2,300円
紅葉をお楽しみいただくため、開園期間を11/5(日)まで延長いたします。(11月6日より冬季閉園となります。)				

## その他の公園

イベント 内容	日時	備考	問い合わせ・申込み先
紅葉まつり	10月14日(土)～10月22日(日)	駐車料金有、遊びにより 有料、入園料別途	滝野すずらん 丘陵公園 592-2222 592-3333
顔に見える葉っぱを探せ！	10月10日(火)～10月31日(火)		
ハロウィンリースづくり	10月21日(土)9:30～	要申込:500円	農試公園 615-3680
秋の実りと紅葉を楽しむ	10月18日(水)10:00～	直接会場へ:100円	平岡公園 881-7924
木の実観察会	10月21日(土)10:00～	要申込:有料	モエレ沼公園 790-1231
モエレクラフト	11月4日(土)10:00～	要申込:有料	
秋の大通り公園ツアー	10月14日(土)10:00～	要申込:無料	大通公園 251-0438
中島公園見どころ探訪ツアー	10月15日(日)13:00～	要申込:100円	中島公園 511-3924
創成川ハロウィン	10月15日(日)11:00～	遊びにより有料	創成川公園 221-4100
琴似発寒川サケ観察会	11月4日(土)10:00～	直接琴似発寒川農試公園橋下流へ:無料	さけ科学館 582-7555
冬囲い講習会	10月17日(火)10:00～	要申込:100円	厚別公園 894-1144
木の実のリース講習会	10月21日(土)10:30～, 13:30～	要申込:500円	手稲稻積公園 685-1010